

★ 本校進路支援の流れ

生徒一人一人が卒業後に豊かな生活が実現できるよう、学校と保護者が手を取り合い、連携して進路支援をしていきましょう。

進路支援スケジュール：

<高等部1年>

就業体験 (6月)

1年次は、校内で就業体験を行います。通常の作業学習と連携し、働くための基本を身につけます。課題にあがったことについては、学校、家庭が協力して解決できるよう取り組みましょう。

夏休み (7～8月)

職場開拓：卒業後の進路先として、夏休み中に職場開拓を行います。
職場体験：<福祉>『けやき苑』が行っています。
<企業>『中小企業家同友会』が行っています。

高1進路 学習会

<企業>『富山労働局』が主催する就労支援セミナーに参加し、富山障害者就業・生活支援センターや、障害者就労支援アドバイザーからの講話を受けます。

就業体験 (11月)

第1回校内就業体験の課題や、日頃の作業学習等の課題を解決できるよう取り組みます。

高1進路 相談会 (3月)

2年生の就業体験に向けて、生徒、保護者の進希望や進路に関する情報等を共有し、就業体験や進路先の開拓に役立てます。

春休み (3～4月)

進路相談で話し合われたことを元に就業体験先の見学や職場開拓を行います。

<高等部2年>

就業体験 (6月)

初めて校外で就業体験を行います。体調などを整えて望みましょう。
期間は原則 福祉5日間、企業10日間です。

高2進路 学習会 (7月)

<企業>『富山障害者職業センター』が主催する職業ガイダンスに参加し、就職に対する意識を高めていきます。

夏休み (7~8月)

卒業後の進路先として、夏休み中に職場開拓を行います。
職場体験：<福祉>『けやき苑』が行っています。
<企業>『中小企業家同友会』が行っています。

就業体験 (11月)

校外で就業体験を行います。第1回就業体験の課題や、日頃の作業学習等の課題を解決できるよう取り組みます。課題にあがったことについては、学校、家庭が協力して解決できるよう取り組みます。

高2ハロ ーワーク 見学会 (3月)

<企業>『ハローワーク富山』の見学や利用の仕方について学び、求職の意志を伝えます。

<高等部3年>

高3進路 相談会 (3月)

就業体験や卒業後の進路先について生徒、保護者の進希望や進路に関する情報等を共有し、職場開拓に役立てます。

高3職業 評価 (5~6月)

<企業> 『富山障害者職業センター』が主催するケースカンファレンス後、職業評価の実施が望ましいとされた生徒を対象に実施されます。

就業体験 (6月)

校外で就業体験を行います。3年生ですので、卒業後の進路先の候補として受け入れてもらえるよう取り組みましょう。

夏休み (7~8月)

卒業後の進路先として、夏休み中に職場開拓を行います。

職場体験：<福祉> 『けやき苑』が行っています。

<企業> 『中小企業家同友会』が行っています。

<企業> 『ハローワーク富山』に求職登録を行います。

就業体験 (11月)

校外で就業体験を行います。3年生ですので、卒業後の進路先とし内諾・内定をもらう見極めの体験となります。内諾をいただけるよう取り組みましょう。

高3進路 学習会 (3月)

安心して卒業後の生活が送れるように、外部講師を招き卒業後の生活に向けての心構えや、相談機関の利用について話を聞いたり、顔合わせをしてつながりをもったりします。

契約に 向けて

<福祉>：内諾を得たら保護者が役場の福祉課に行き、

- ・相談支援事業所を決め、サービス等利用計画を立ててもらう。

(生活介護、施設入所。障害程度区分の判定を受ける。)

- ・B型利用の場合は、利用のための申請書を提出する。

<企業>：内諾を得たらハローワークを通して、企業より求人票が出ます。雇用条件を確認し事業所との契約を行います。内定通知や採用通知をもらいます。